

内科医

栗田 卓也 TAKUYA AWATA



《糖尿病・脂質異常症の専門的診療》

卒後 30 年以上にわたり、内分泌代謝疾患の診療に携わってきました。特に、糖尿病に関しては日本でも有数の患者数を有していた診療科を担当していた関係で豊富な診療経験があります。糖尿病患者の増加と共に糖尿病の治療薬も増えており、現在では経口薬（のみ薬）は 7 種類、注射薬も大きく 2 種類あります。そうした治療薬を適切に使い分けることで多くの患者さんの血糖コントロールを改善させ、合併症の発症を防ぐことができました。

脂質異常症（高脂血症）の治療薬も最近増えており、ほとんどの患者さんの脂質異常が改善できるようになりました。現在、木曜日と土曜日に月 2 回ずつの外来を糖尿病および脂質異常症を中心に担当していますが、豊富な診療経験に基づく満足度の高い診療を目指しています。

藤間病院ではすべての糖尿病および脂質異常症の治療薬を使用することができ、ほとんどの血液・尿検査の結果がその日に出ますので、適切な治療につなげることができます。合併症で最近増加している動脈硬化を判定する検査も迅速に行えます。また、糖尿病療養指導士（CDE）の資格を取得した看護師が診療のサポートを行っています。さらに、大学病院（埼玉医科大学など）との連携も行っており、必要に応じて紹介しています。糖尿病・脂質異常症の専門的診療はお任せください。

《略 歴》

昭和 56 年 東京大学医学部医学科卒業

前・埼玉医科大学内分泌糖尿病内科・教授 / 診療科長 / 運営責任者

《常 勤》

公立法人埼玉県立大学保健医療福祉学部共通教育科（内科学）教授

（学会・講演会などでの肩書き:埼玉県立大学保健医療福祉学部共通教育科教授）

《非常勤》

国立国際医療研究センター理事長特任補佐*（膵島移植プロジェクト担当）

* 名称は暫定、将来的には外来診療（1 型糖尿病中心）も行う予定

《委員会》（日本糖尿病学会）

- ・膵臓移植中央調整委員会 委員長(予定)
- ・1 型糖尿病調査研究委員会 委員
- ・膵・膵島移植に関する常置委員会 委員